世界のあしたが見えるまち。TSUKUBA

つくば市記者会 御中

発信日：令和８年（2026年）10月28日（水）
発信元：つくば市　市長公室　広報戦略課

□取材依頼　■周知依頼　□募集告知　□その他

市制施行40周年に向け、つくばでのエピソードを募集

筑波大学学園祭実行委員会とコラボ企画「つくメモ」を実施します

つくば市と筑波大学学園祭実行委員会は、令和９年（2027年）11月30日に迎えるつくば市制施行40周年を記念し、つくば市での思い出がある方から心に残る風景や食べ物、体験など、つくばならではのエピソードを集めて紹介する企画「つくメモ※」を実施します。

本企画実施に当たり、筑波大学学園祭「雙峰祭（そうほうさい）」において、つくば市と筑波大学学園祭実行委員会のコラボブースを設置し、来場者からつくばに関するエピソードを募集します。集まったエピソードは、市ホームページやWebプラットフォーム「note」で順次紹介予定です。

なお、市ホームページ内の「つくメモ投稿フォーム」からもエピソードの投稿が可能です（令和９年（2027年）１月31日（日）23:59 まで）。詳細は添付チラシと市ホームページをご覧ください。

【ブース開設日時】　令和８年10月31日（土）、11月１日（日）
11:00～15:00

【ブース開設場所】　筑波大学松美池前（雨天時は１B309教室）

【対象】　つくば市での思い出がある方（つくば市在住・在勤・在学問わず）

市ホームページ

つくメモ投稿フォーム

※つくメモ

本企画は、筑波大学学園祭実行委員会の「市と市民に開かれた大学として、地域に根差した学園祭を開催したい」という思いから、平成29年度（2017年度）に始まったつくば市との協働によるシティプロモーション事業です。

これまでの協働事業では、「つくジェニックMAP」（2017～2022年度）、「つくばいく！～チャリで広がるつくば愛～」（2023～2024年度）、「ツクさんぽ！～もっと広がるつくば愛～」（2025年度）をテーマにタブロイド紙を協働制作・発行してきました。



2025年度発行「ツクさんぽ！～もっと広がるつくば愛～」（※画像提供可）

つくメモ

つくばの思い出、教えてください

つくば市は
2027年11月で
市制 40周年!

記憶に残る食べ物、風景など
つくばでのエピソードを集めています

10/31(土)~11/1(日) 11:00-15:00

晴天時は松美池前、雨天時は1B309教室で開催します

参加のお礼に
缶バッジが当たる
ガチャガチャを
回せるよ。





「つくメモ」を投稿すると
そぽたん × フックン船長の
オリジナルバッジがもらえる！

つくば市 × 筑波大学
City of Tsukuba University of Tsukuba

note

つくば市や筑波大学にゆかりのある方々に
お気に入りのスポットや、そこにまつわる
思い出などを伺い、紹介しています

つくばの思い出、つくメモ教えてください

つくメモ

「つくメモ」は、2027年11月30日のつくば市制40周年を記念して、つくば市や筑波大学にゆかりのある方々の記憶に残る、つくばでのエピソードを集めてシェアする特別企画です。

つくメモの“メモ”は“Memory”と“Memorandum”

メモリー（思い出）とメモ（備忘録）をかけて名付けました！

note

つくば市ホームページとWebプラットフォーム「note」にて「つくメモ」をご紹介しています。



雙峰祭マスコットキャラクター
そぽたん



つくば市イメージキャラクター
フックン船長

筑波大生や卒業生のつくメモを一部ご紹介します！

定期的に新しい店ができるから、様々な場所に行く楽しみがある。東京へのアクセスが良い！

自然豊かで綺麗な場所だった！駅周辺や研究学園は新しくて綺麗な建物が多い！

実際に来てみると想像していたより生活しやすくて都会というイメージを抱いた

学生の街らしく活気がある。自然と都市のバランスが絶妙！

つくば市と筑波大学コラボの「つくメモ」

つくば市と筑波大学は、2003年9月に連携協定を締結しています。本企画は「市と市民に開かれた大学として、地域に根差した学園祭を開催したい。」という筑波大学学園祭実行委員会の思いから、2017年度に始まったつくば市との協働によるシティプロモーション事業です。来年で10周年になります。

発行：2026年11月 つくば市広報戦略課

つくメモ

つくばの思い出、教えてください



つくば市 City of Tsukuba × 筑波大学 University of Tsukuba

つくメモ インタビューピックアップ

つくば市や筑波大学にゆかりのある方々に、お気に入りのスポットや
そこにまつわる思い出などを伺い、記事にして紹介しています。

記事の一部をご紹介します

筑波大生SNSクリエイター つくばでい。さん



《プロフィール》
- 筑波大学 人文・文化学群 日本語・日本文化学類 4年生
- SNS動画クリエイター
- 株式会社義仁 CMO
- Google AI Student Ambassador 2025
- 出身地：岩手県

Q. 筑波大学の魅力はどんなところだと思いますか？

全国各地、世界各地からも学生が集まるため、グローバルな環境で開かれた大学

スポーツが強くその質が高いところも魅力だと思います。

生活環境も魅力。都内に比べて家賃が安く都内へも出やすい立地等生活しやすい良い環境

Q. つくば市に来た後で、印象はどのように変わりましたか？

都会でも田舎でもなくちょうどいいバランスの街だと感じています。

お店が充実していて筑波山をはじめとする豊かな自然も身近。

Q. つくば市でお気に入りの飲食店を教えてください。

とんかつ店の「純平」

注そば専門店の「油虎」

Q. つくばでの一番の思い出を教えてください。

特に印象に残っているのは筑波大学男子バレーボール部とハワイ大学男子バレーボール部の試合です。

一番印象に残っているのは「TSUKUBA LIVE!」での活動です。TSUKUBA LIVE! は筑波大学体育スポーツ局が主催するホームゲームの名称で、学生が中心となって企画・運営やSNS発信、集客を行いました。

Q. 他にも遊び場などでおすすめの場所はありますか？

WonderGOO PLUS+ つくば店にあるボードゲームカフェ「WBG(ワンダーボードゲーム)」がおすすめです。

Q. SNS発信を始めようと思ったきっかけを教えてください。

「大学生活で何か一つやり切ったと思えることがしたい」と考えていました。

バドミントンサークルの新入生歓迎会で、医学群医学類の2年生と出会いました。お互いに将来について悩んでいて、「何かしよう」という話になりました。

最初に投稿した「筑波大あるある」の動画が約30万回再生され「これは需要があるかもしれない」と感じました。

Q. これまでの活動を通して得たもの、そして今後の目標はありますか？

素敵な人との出会いと一歩踏み出す勇気。

人には「山登り型」と「川下り型」がいて山登り型に目標を決めてそこへ向かうタイプ僕は目の前の流れに乗って進む「川下り型」です。

今は「明日に後悔を残さず、今日を楽しむこと」を何より大切にしています。

その他にもお話を伺いました！

Q. これまで様々な人達との交流の中で、印象的だった出会いはありますか？
Q. SNS発信のコツはあるのでしょうか？
Q. 市制施行40周年を機に、今後こんな街になっていってほしいという希望はありますか？
Q. SNSを運営してきたクリエイターとして、つくば市や筑波大学のことをもっと知ってもらうにはどうすればよいと思いますか？

記事全文はホームページからアクセス

つくメモ 学園祭の思い出

およそ50年前の学園祭の様子を伝える写真を発見！
筑波大学学園祭「雙峰祭」は今年52回目を迎えます



「雙峰祭」(そうほうさい)は、およそ4.5万人が訪れる一大イベント。学生や研究室による模擬店、展示、パフォーマンスや研究室の学術紹介など、様々な企画が行われます。



つくば市との協働によるシティプロモーション事業がスタートして以来、学園祭実行委員は、つくば市の魅力を発掘する活動を続けています。今年は市制40周年を見据えて「つくメモ」を企画しました。

つくメモ 投稿方法

お気に入りのグルメやおすすめスポット
思い出の場所、ぜひ教えてください！

ホームページから専用フォームにアクセスして回答してください

- 現在のお住まい（市内か市外か）
- 年齢（10代・20代など世代で）

以下のカテゴリーの「つくメモ」を100字以内で紹介

①グルメ（思い出の食べ物や飲み物）
②スポット（思い出の場所）
③何でも（いろんな思い出を）

note もこちらから

ホームページ

他、インタビュー掲載予定

イラストレーター・漫画家
中林まどかさん



初めてつくば市を訪れたきっかけは雙峰祭。
筑波大学で学び、つくばの地で漫画家・イラストレーターとして活動するようになった経緯や、筑波大学・つくば市の思い出など、インタビュー！

さらに筑波大学の様々な学生さんをインタビューしています。随時更新しますのでお楽しみに！

note つくば市ホームページとWebプラットフォーム「note」にて「つくメモ」をご紹介しています。

つくメモ ご当地キャラ篇



あなたの「つくメモ」教えてください！

つくば市広報戦略課



本プロジェクトを進めていく中で、学生の皆さんと協働したつくば市 PR 企画の歴史を改めて感じました。
「つくメモ」をご覧いただき、皆さんもつくば市での思い出を振り返ってみていただけたらうれしいです。

学園祭実行委員会



こんにちは。筑波大学学園祭実行委員会のつくば市コラボ企画メンバーです。
今年は例年のフリーペーパーではなく、学園祭と Web を通してつくば市の魅力を発信する「つくメモ」を実施しました。
筑波大学に関係する方々から、つくば市の印象やその魅力について、それぞれの思い出とともにお話を伺いました。ぜひ、リンクから記事を読んでみてください。